

『新しい学士への途 令和3年度版』p. 53に掲載している「英語・英米文学」の基準について、以下のとおり訂正いたします。

赤字・二重線部分が訂正（削除）箇所です。黒字・下線部分は令和3年度から適用される変更点です。

専攻の区分	専攻分野の名称
2 英語・英米文学	文 学

英語・英米文学は、言語としての英語とそれによって書かれた英米等の英語圏文学を多様な角度から研究する分野である。学士レベルでは、英語を読む力、書く力、聴く力、話す力を学修し、それらの能力をふまえて言語、文学、文化の諸相について学修することが求められる。その対象は発音や語彙、文法から、詩や戯曲や小説、そして様々な文化芸術活動に及ぶ。さらに、それらの対象を、現代の問題としてだけではなく歴史的に学修することも求められる。

● 修得すべき専門科目と関連科目の単位（62単位以上）

専攻に係る授業科目の区分	専門科目（40単位以上、演習科目12単位以上を含むこと）	
	○英語学に関する科目 ○ <u>英米文学（英語圏文学を含む）に関する科目</u> ○米文学に関する科目 ○英語科目	<u>左の3区分にわたること</u>
	関連科目（4単位以上）	
	◇英米以外の西洋文学に関する科目 ◇英語以外の外国語に関する科目 ◇ <u>日本語・日本文学に関する科目</u> ◇英語教育に関する科目 ◇日本語教育に関する科目 ◇西洋の歴史・思想に関する概論的な科目 ◇ <u>文化研究・比較文化に関する科目</u> ◇ <u>地域研究・国際関係に関する科目</u>	

■ 専門科目の例 ■

○英語学に関する科目

英語学概論、英語史、現代英語学、英文法論、意味論、文体論、英語音声学、語用論、談話分析、英語学演習、言語学、社会言語学など

○英米文学（英語圏文学を含む）に関する科目

英文学概論、米文学概論、イギリス文学、アメリカ文学、英文学史、米文学史、イギリス文学史、アメリカ文学史、イギリス小説論、アメリカ小説論、イギリス詩論、アメリカ詩論、イギリス演劇論、アメリカ演劇論、イギリス批評論、アメリカ批評論、中世英文学、エリザベス朝時代の文学、文学としての聖書、イギリス児童文学、アメリカ児童文学、英文学演習、米文学演習、英米文学概論、英米文学演習、英語圏（オーストラリア、アフリカ、インド、カナダ、カリブなど）文学など

○英語科目

英語、実用英語、時事英語、英語会話、英会話、英語作文、英作文、英文法、英語コミュニケーション、英語表現法など